

一般国道8号

入善黒部バイパス

事業概要

入善黒部バイパスは、下新川郡入善町梶山～魚津市江口間の延長16.1kmの道路です。

一般国道8号は、北陸地方の主要都市を結ぶ幹線道路であり、その一部を構成する入善黒部バイパスは広域的な交通や沿線地域間の連携を支援するために重要な役割を担っています。

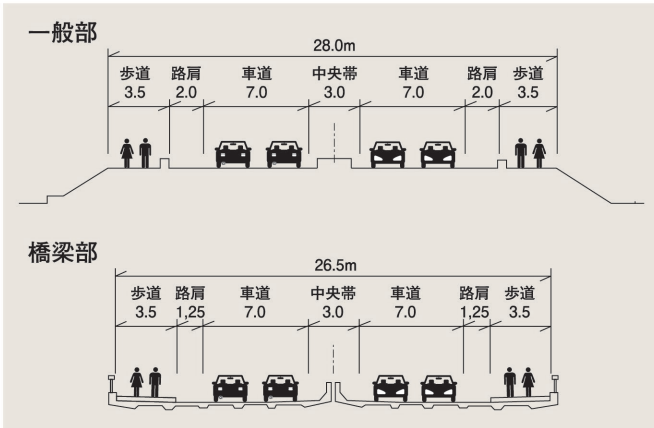
平成27年3月に黒部市古御堂から魚津市江口までの延長7.3kmが開通し、入善町上野から魚津市江口のバイパス区間、延長14kmが全てつながりました。

これにより、バイパス区間に並行する各道路の交通量が減少、バイパス区間へ交通が転換された事により生活道路等の安全性が向上、さらに平成27年3月には北陸新幹線が開業したこともあり、入善黒部バイパスが各地へのアクセスルートとしても機能しています。

令和8年5月には、現道拡幅区間の4車線化が完了し、交通渋滞の緩和と事故の減少、アクセス性の向上と地域産業の活性化が期待されます。

今後はバイパス区間の4車線整備について進めていきます。

標準断面図



事業の経緯

調査開始	昭和58年度
都市計画決定	昭和62年11月10日 入善町梶山～上野 延長2.2km
	平成2年8月27日 入善町上野～魚津市江口 延長14.1km
事業化	昭和62年度 入善町梶山～上野 延長2.1km
	平成2年度 入善町上野～黒部市中新 延長7.9km
	平成11年度 黒部市中新～魚津市江口 延長6.3km
用地取得着手	平成元年度
工事着手	平成6年度
開通状況	平成13年12月10日 入善町東狐～黒部市古御堂 延長3.2km(暫定2車線)
	平成18年12月18日 入善町上野～入善町東狐 延長3.5km(暫定2車線)
	平成27年3月1日 黒部市古御堂～魚津市江口 延長7.3km(暫定2車線)
	令和8年5月29日 入善町梶山～入善町上野 延長2.1km(4車線)

目的

- ◎交通渋滞の緩和
- ◎幹線ネットワークの充実強化
- ◎沿道環境の改善

入善高校（西）交差点の渋滞状況



計画諸元

起点・終点	富山県下新川郡入善町梶山～魚津市江口
延長	16.1km
道路の区分	第3種第1級
設計速度	80km/h
道路幅員	28m(3.5+2.0+7.0+3.0+7.0+2.0+3.5)



X
@mlit_toyama



Youtube
@mlit_toyama



Instagram
mlit_toyama

令和8年7月作成

一般国道8号

入善黒部バイパス

にゅう ぜん くら べ



国土交通省 北陸地方整備局
富山河川国道事務所

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

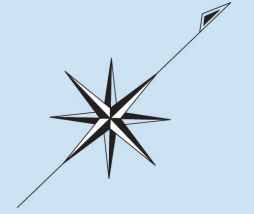
TEL:076-443-4701(代)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>



入善黒部バイパス平面図

入善黒部バイパス 延長 16.1km



凡 例	
	一般国道（直轄）
	一般国道（改築区間）
	主要地方道
	一般県道
	高速自動車道
	都市計画道路
	市町村界
	令和3年度道路交通センサス
	平成27年度道路交通センサス
	道の駅
	主要渋滞箇所
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域
	工業専用地域
	都市計画公園及び緑地